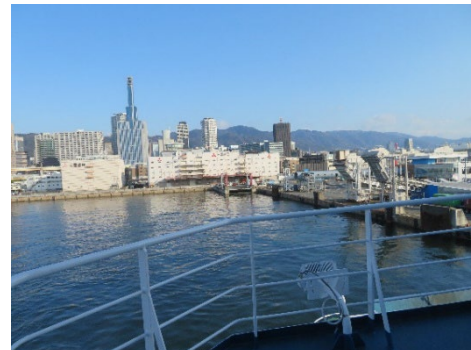


# ジャンボフェリー「あおい」乗船記

明海大学ホスピタリティ・ツーリズム学部

上杉恵美

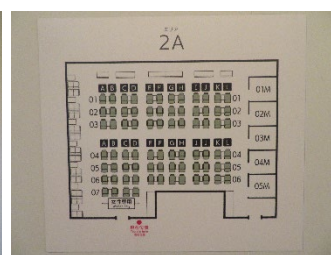
2023年2月25日、神戸三宮フェリーターミナルから「あおい」に乗船し、小豆島経由で高松に行きました。埠頭には宮崎カーフェリーの「フェリーろっこう」が停泊していました。船上から神戸港や六甲の山並みを見渡すことができ、船旅気分が盛り上がります。



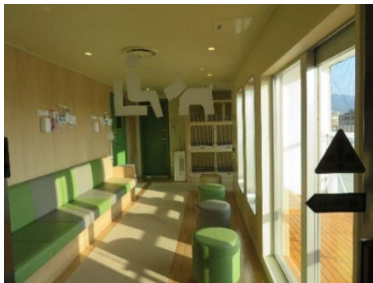
「あおい」は事前に発行されスマホに保存したQRコードで、乗船と船内の移動ができます。



船内案内の表記がわかりやすく、Wi-Fiも完備されています。



## 船内施設(2階・3階)



ロビー・売店・食堂・プレミア席へ入るゲートなどの主要施設は2階にあります。

小豆島の特産であるオリーブ・石・棚田・醤油樽をデザインに取り入れたおしゃれな空間が特徴です。ペットルームは日当たりがよく、ペットと一緒にゆったりと過ごすことができます。



讃岐うどんは種類が複数あり、歯ごたえのある麺が美味しいです。

写真は「オリーブうどん」。気をつけなければいけないのは、食堂の営業時間。

神戸から乗船した場合、うどんの提供は小豆島到着前の11時20分までのため、うどんを食べたい場合は11時頃までに行かないと食べ損なってしまうおそれがあります。

売店では、神戸・淡路島・小豆島のお土産が豊富に並んでいます。

御船印には、フェリー・瀬戸内海・オリーブの爽やかなイラストが描かれています。

## プレミア席

今回利用したのは、2階前方にあるプレミア席。眺望が良く快適な空間です。

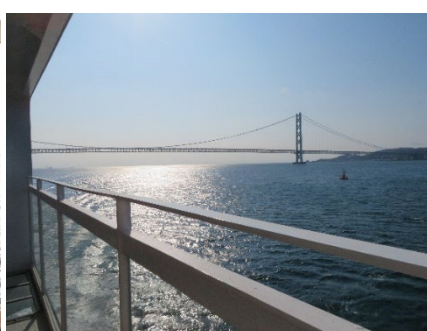
左側には女性専用席エリアが設けられています。右舷前方の「風のテラス」に出ると、風を切って走る船の進路を体感することができます。

リクライニング座席は、オリーブの実や葉が散りばめられた可愛いデザイン。足元がゆったりしており、飲み物を置く小テーブルや荷物入れがあります。

前方窓際には、コンパスや計測器が備え付けられており、ブリッジにいるような気分になります。

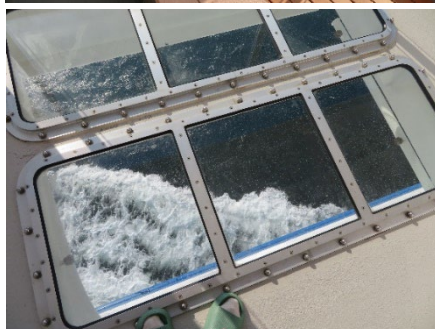


## 「海のテラス」



2階左舷にある  
足湯バルコニー

足湯につかりながら、明石海峡大橋の風景を見ることができます。



「テラスリゾート」を  
コンセプトとする  
この船ならではの  
素敵な体験です。

## 「光のテラス」「空のテラス」



4階と最上階には、広い空と瀬戸内の多島美を満喫できる、気持ちのよい屋外テラスがあります。就航記念(2022年10月)に贈られたオリーブの木もありました。

小豆島の手前で、東京九州フェリーの「フェリーはまゆう」と行き交いました。「はまゆう」は通常は横須賀～新門司を太平洋ルートで航行するので、この日は回航だったのでしょうか？

## 小豆島 坂出港



神戸から3時間20分で小豆島坂出港に到着。前方面面の窓から、小豆島の岩山が目の前に迫ってくる着岸風景を見ることができます。出港後1時間15分で高松へ着きます。

## 高松東港



## 高松東港からのおすすめスポット—屋島



祈り岩（源平の戦いで那須与一がこの岩の上に立ち、平家の船に見立てて作られた扇の的に矢を放ち見事当てた、という伝説がある）

顔面岩（通称）と  
イサムノグチ庭園美術館  
屋島は良質な石材の一大産  
地としても有名

